

令和5年度 第2回 長谷地域協議会会議録

開催日	令和5年7月28日(金)					
開催時間	開会	午後7時03分	閉会	午後8時00分		
開催場所	長谷総合支所仮事務所 会議室					
地域協議会 委員の出欠 出席15人 欠席5人	番号	委員氏名	出欠	番号	委員氏名	出欠
	1	保科 秀勝	欠	12	宮下 充永	
	2	中山 和良	欠	13	伊澤 隆一	
	3	羽場 善雄		14	黒河内 修	
	4	原田 武彦		15	中山 智美	欠
	5	伊東 求		16	倉田 みちる	欠
	6	宮下 福博		17	黒塚 美咲	欠
	7	池上 直彦		18	北原 大作	
	8	池上 眞澄		19	小松 一輝	
	9	宮下 朝光		20	中山 恵理	
	10	市ノ羽 庄治				
11	西村 貢一					
署名委員	3番	羽場 善雄		12番	宮下 充永	
委員以外の 出席者	伊那市議会議員：池上 謙 長谷総合支所長：有賀賢治、長谷総合支所総務課長：伊藤保人、同市民福祉課長：北原一芳、同農林建設課長：西村健、長谷教育振興係長：中山勇八、長谷総合支所総務課総務係長：唐木 学					
配布資料	(1) 令和5年度協働のまちづくり交付金事業 審査結果 (2) 南アルプスふるさと祭りの概要について (3) 回覧文書「工事のお知らせとお願い」 (4) 別紙資料 長谷山村広場施設の概要					
連絡事項	1 開会(午後7時03分) 2 あいさつ 会長・支所長 会長による進行 3 欠席報告、会議録署名委員指名 ・会議録署名委員に3番 羽場善雄 委員、12番 宮下充永 委員を指名					

4 報告事項

(1) 令和5年度協働のまちづくり交付金事業について

(総務課より説明)

《質問・意見等なし》

- ・令和5年度協働のまちづくり交付金事業「熱田社及び周辺文化財を生かした地域づくり」は採択と決定。

(2) 長谷山村広場施設の廃止について

(農林建設課より説明)

(委員)

- ・5,600万円以上の予算を使って建設した施設を、管理するのが大変だからと廃止にしてしまうのか。再出発の案はないのか。

(農林建設課長)

- ・再利用の検討はしたが、老朽化が激しく厳しいと判断した。施設を出来れば市内の方に購入していただき、再活用をしてもらいたいと考えている。

(委員)

- ・この施設の土地の所有者は誰か。

(農林建設課長)

- ・伊那市の所有となっている。

(3) 南アルプスふるさと祭りについて

(長谷総合支所長、山岳高原観光課長より説明)

(委員)

- ・開会セレモニーがないとのことだが、勝手に始まるのか。また、ステージイベントもないのか。

(支所長)

- ・堅苦しいあいさつ等はないが、簡単な開会セレモニーは行う予定。また、公園の中心に東屋があるので、中学生の太鼓はできるかもしれない。

(委員)

- ・以前と違って出し物がなく、飲食中心というイメージか。山形県の芋煮会のようなイメージか。

(支所長)

- ・ちょっと違うと思うが、ファーム長谷やキッチンカーなどでいろいろなメニューの提供を予定している。アルプス公園では、子供向けのイベントも行う予定である。

(会長)

- ・大規模開催は商工会の高齢化等で厳しいため中止にしたい。地場産品を提供する予定なのでお願いしたい。初めての開催なのでわ

	<p>からないが、何とか成功させたいので、協力をお願いしたい。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none">・国道 152 号を挟んでの開催なので、安全面に配慮いただきたい。駐車場の出入口の誘導員や、シャトルバスも考慮してほしい。 <p>(支所長)</p> <ul style="list-style-type: none">・交通誘導員や総合グランド駐車場からのシャトルバスも予定している。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none">・市で行っているモバイル公民館等の車両展示や災害体験コーナー等はどうか。 <p>(支所長)</p> <ul style="list-style-type: none">・検討させていただくが、手探りでの開催のため、皆様のご協力をお願いしたい。 <p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none">・ご意見等があったら、山岳高原観光課へお願いしたい。 <p>5 協議事項</p> <p>※事務局からは特になし</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none">・地域おこし協力隊のイベントや活動報告等が周知できてないので、考慮してほしい。また、区の問題点の解決について協力いただけないか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none">・市の公式HP等では周知していると思うが、周知不足のようなら、他の方法を検討するよう地域創造課へ連絡する。また、地域おこし協力隊員は、区等との懇談の機会を望んでいると思うので、連携の場や懇談の機会を設けたいし、必要ならば協議会での紹介も行いたい。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none">・高校生の昼の足の件はどうなったのか。長谷地区社協でやる方向で動いているが。 <p>(支所長)</p> <ul style="list-style-type: none">・長谷地区社協がボランティアでやることについては、市としては何も答えられない。ボランティアでやることは保険の関係等で難しいと考える。しかしながら、循環バスとぐるっとタクシーの両方を使えるのは、市街地以外では長谷地区だけである。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none">・伊那市としてはいい方法がない。高齢者だけでなく高校生も交通弱者ではないか。ぐるっとタクシーを高校生が使えるように、伊
--	---

那市全体で検討してほしい。

(事務局)

- ・先ほども申しが、循環バスとぐるっとタクシーの両方を使えるのは長谷地区のみである。手良・富県・新山・東春近及び高遠の三義地区はぐるっとタクシー以外の公共交通機関はない。また、長谷地区と高遠の三義地区には過疎地域定住促進補助金の中から高遠高校以外に通学している生徒に遠距離通学費補助金が交付されている。この優遇された現状の中、さらに高校生の昼の足を確保するには、何かを削らなければならなくなる。

(会長)

- ・とても難しい問題であるが、意見がまとまれば協議会から要望しても良い。

(委員)

- ・高齢者だけでなく、未来を担う子供達を大切にしてほしい。伊那市だけでなく、全国的な問題だと思う。

(委員)

- ・事実昼間のバスはない。ぐるっとタクシーに頼るしかない。伊那市として是非取り組んでほしい。

(支所長)

- ・テスト期間のみの昼間の足の確保は個別の問題であると考えている。昔から同じである。ぐるっとタクシーはぎりぎりの状況で運行しており、これ以上利用者の幅を広げると、タクシー業界が撤退してしまう恐れがある。

(会長)

- ・とても難しい問題であるので、次回以降に検討したい。

6 その他

(1) 工事のお知らせとお願いについて

- ・長谷総合支所建設工事に伴う、溝口戸台線の一部片側通行について総務課から説明

7 閉会 (午後 8 時 0 0 分)